

取材を通じて得られたこと・読者へのメッセージ

国の政策に女性活躍促進が組み込まれ、さまざまなライフスタイルにおいて、働きやすい環境が整備されてきました。

今回取材にあたり、各種制度の拡充とともに、女性自身もキャリア形成に前向きになり、仕事に対する意欲と自信が向上していることを実感しました。そのようにイキイキと活躍する女性が増え、周りの女性達に共感と勇気が広がることで、さらなる女性活躍社会が実現すると感じました。

《持続可能な未来に向けて働く女性に向けて一言》

私にも小さな子どもが2人いて、仕事との両立には大変な苦勞がありますが、一方で子どもが私のエネルギー源です。

未来の子どもたちのためにも、前を向いて、焦らずに、一步一步進みましょう。少しの勇気と小さな一歩の積み重ねでも10年後、20年後には大きな実りになっていると信じています。



松浦 陽子

「女性の活躍ってどういうこと？」と改めて考え悩みながらも、楽しく活動させていただきました。環境分野でも異なる業種・組織で働く女性メンバーの視点は多様で、発想はとても豊か！毎回、刺激され、多くの学びがありました。女性ワーキンググループならではの素晴らしい場でした。「女性の活躍」にこれが正解というものはなく、その人に合った働き方・生き方が実現できること、それによって周りに相乗効果もたらされることではないかと思います。

《持続可能な未来に向けて働く女性に向けて一言》

地球システムの中で持続可能な社会をつくっていくためには、女性ならではの視点やしなやかな考え方が欠かせないと思います。働き方、生き方がさまざまであるように、活躍の形も多様です。ライフステージやライフスタイルに合わせて、自分らしい働き方・生き方を、女性に、男性に、社会に提案していきましょう。



杉山 範子

一口に環境分野の仕事といっても本当にさまざまな仕事があり、その中でたくさんの女性が活躍されている事がよく分かりました。

取材したどの方もとても素敵な方ばかりで、イキイキと活躍されている姿がとても印象的でした。

改めて、自分も頑張らねばと心を入れ替えることができました！

《持続可能な未来に向けて働く女性に向けて一言》

みなさん！女性が輝くシーズン到来です！！

今できる事を、自分らしく始める事ができれば、みんなエゴ女です。

小さなことでも、みんなの力を合わせる事で大きなものになると思います！

さまざまな生命を愛しみ育ててくれる美しい地球を未来へ残すために、一緒にがんばりましょう！



加藤 美奈

仕事内容のみならず、十人十色の人生経験を教えていただけたことは私にとって大切な財産となりました。環境において、一人ひとりが気を配りコツコツ実践することで大きなパワーとなるとということも学びました。皆さんから刺激をいただいたので、これから自分の糧にしていきます。

《持続可能な未来に向けて働く女性に向けて一言》

大切なのは「形が見えないもの」であると思います。想い、コトバは必ず響きます。周りの人だけでなくきっと自分自身を助けてくれるものです。オリジナリティーを持って突き進み、誰もが個性を活かして輝けるカラフルな世界を作っていきましょう！



江藤 麻衣

昨年7月から初めて環境の仕事に就き、WGに加わった私は、活動を通じてメンバーをはじめ取材した方々から、沢山の刺激とパワーを頂きました。

みなさんに共通していることは、消費者としての身近な視点や女性らしい感性を活かし、やりがいのある仕事に誇りと使命感を持って活躍されている姿。環境分野は奥が深いですが、私も一歩でも近づきたいです。

《持続可能な未来に向けて働く女性に向けて一言》

何事も全てが経験、無駄なことなど一つもありません。たとえ困難な事があっても、頑張って良かった！と思える時が必ずくるはずです。しなやかに逞しく、笑顔で人生を楽しまなきゃ“モッタイナイ”と思いませんか？

女性の笑顔が輝く未来は、地球も明るい未来になっていると思います！



宮木 歩美

出産や子育ての時期は、制度や働き方も大事です。けれど、企業や行政の環境分野で輝きながら働いている女性の共通点は「ポジティブでエネルギッシュ」だという事。現状の課題の解決策を見出し、いかに仕事や子育て、自身の生き方を楽しむか…、私も取材に行くたびに、みなさんから元気をもらった気がします。

また、この活動を通して、異業種の方との交流や環境分野のネットワークができました。活動に参加できた事に感謝しています。ありがとうございました。

《持続可能な未来に向けて働く女性に向けて一言》

環境分野にもさまざまな業種や内容があります。そして、身近な生活の中にもできることが数多くあります。自分にできることを継続してやり続けましょう。それが未来をつくる「種」だと思います。その一人ひとりの「種」が実り、豊かな地球を育てていくと信じています。



平石 晶代

ブラザーグループでは、多くの女性達が環境分野で活躍しています。全員の方をご紹介できなかった事が心残りですが、社内外でイキイキと活躍されている方々からお話を伺うにつれ、いつか「社会の中で男女がお互いを尊重し合って輝ける世界」「自然と人間が共存できる持続可能な世界」が実現するという明るいイメージを描けるようになりました。

《持続可能な未来に向けて働く女性に向けて一言》

これまでに体験した数々のハプニング。
振り返ってみれば、苦難こそ、多くを学ぶきっかけとなっている事に気づきました。
私たちは、私たちが知覚し得ないほど深く、そして多くのサポートを受け、母なる地球の上で育てられています。
かけがえの無い地球を愛しみ、個々の輝きを放っていきましょう！



小林 幸江

環境分野における女性活躍推進WGメンバー

リーダー

トヨタ自動車株式会社 環境部 企画室 マネジメントグループ 主幹

松浦 陽子

サブリーダー

名古屋大学 大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 特任准教授

杉山 範子

メンバー

岡谷鋼機株式会社 人事総務本部 人材開発室 スタッフリーダー

田中 千賀

株式会社Comodo LABO 代表取締役

加藤 美奈

大日本印刷株式会社 情報イノベーション事業部 東京第11営業本部 営業第1部第1課

中田 理恵

// 情報イノベーション事業部 中部営業本部 営業第4部1課

江藤 麻衣

中部電力株式会社 環境・立地部 環境経営グループ 副長

宮木 歩美

// 環境・立地部 環境経営グループ 主任

水谷 容子

東邦ガス株式会社 環境部 環境推進グループ

小澤 絢子

株式会社ナックプランニング

平石 晶代

ブラザー工業株式会社 CSR&コミュニケーション部 コミュニケーショングループ スーパーバイザー

小林 幸江

株式会社フルハシ環境総合研究所 研究員

城山 裕美

オブザーバー

ユニー株式会社 執行役員 CSR部長

百瀬 則子

※活動期間中に転勤や出産などで、メンバーが交代した企業もあります。